

CyberRes/Jaguar TCS Racing お客様事例

# Fortify による サイバーレジリエンス の強化

競争とイノベーションの  
限界に挑む



# 概要

JAGUAR



OFFICIAL PARTNER

## Jaguar TCS Racing

Jaguar TCS Racing は、ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権に参戦しています。フォーミュラ E は完全な電気自動車による市街地コースレースシリーズで、サステナブルなモビリティテクノロジーの可能性を示すことを目的としています。インタラクティブに関わっているファンは 3 億人を超え、フォーミュラ E はより良い、よりクリーンな未来を目指す取り組みの最前線に電気自動車を押し上げるために貢献しています。

### 課題

フォーミュラ E レースでの競争力を高めるために適切なソフトウェアを導入してデータを活用する

### 製品とサービス

CyberRes Fortify on Demand

### 成功ポイント

- SaaS ソリューションを使用して柔軟なアクセスを実現
- アプリケーションセキュリティの利点を早期に認識して迅速に導入
- ソフトウェア開発ライフサイクルを保護して運用コストへの影響を最小限に抑える
- 実用的なアラートによるターゲットを絞ったアプローチ
- システムセキュリティの強化によるアプリケーションの品質向上

# 勝利のために Micro Focus と提携

フォーミュラEでは、レーシングテクノロジーを一般道に応用しています。大手の自動車メーカーやレーシングチームが市街地コースでしのぎを削るフォーミュラEは、単なるレースシリーズではなく、未来のための戦いです。100%電気自動車が、未来の車への道を切り開くのです。すべてのフォーミュラE車は厳しい技術規則の下で管理されています。では、各チームはレースで勝つための競争力をどのようにして生み出しているのでしょうか？



“

重要なのは、ドライバー、そして適切なソフトウェアとデータです。これらの要素によって車のパフォーマンスを最大限に引き出せます。実は、私たちにとってソフトウェアとは、F1 チームにとっての空気力学のようなものなのです。

データは、勝敗を分ける重要なものです。ファンブーストがあるのも私たちにとってはラッキーです。レースの3日前から開始15分前まで、ファンはFIAフォーミュラEのWebサイトまたはフォーミュラEアプリでお気に入りのドライバーに投票できます。ファン投票で5位以内に入ったドライバーには、レース後半に5秒間だけパワー増強が認められます。これによってとてもエキサイティングな結果になることがよくあるのです。

—  
Jaguar TCS Racing、パフォーマンス責任者  
Julian A. Garcia-Grajales 氏

”



フォーミュラEはテクノロジー主導の側面が非常に大きいため、Jaguar TCS Racing は Micro Focus を始めとする主要なテクノロジーベンダーと戦略的パートナーシップを締結しました。使用するアプリケーションの数は最大 50、レーシングカーに埋め込まれたコードの行数は 25 万超というこのレースチームの複雑な環境で安全なアプリケーションを提供することは、Jaguar TCS Racing の成功にとって不可欠です。

アプリケーションでは、過去のレースやテストドライブで収集した実際のデータをロードして分析し、結果の改善方法を探ります。どのようにレースを管理し、最高のパフォーマンスを発揮するために車のパワーを維持するか、戦略的な判断は完全にデータに基づいて行われます。

50 

レースチームが使用する  
アプリケーションの数

25 万超 

レーシングカーに埋め込まれた  
コードの行数



# Fortify の迅速な導入により アプリケーション セキュリティを強化

Micro Focus CyberRes の戦略担当者が、サイバーレジリエンス評価ワークショップを実施して、チームのサイバーセキュリティ体制における潜在的なリスクやギャップの特定をサポートしました。明らかになったのは、多くの動的パーツがあり急速に変化する開発インフラストラクチャにおいてアプリケーションセキュリティの強化が必要であることでした。ここで、Fortify Application Security の出番です。Fortify は、既存の開発ツールチェーンにシームレスに統合できるように設計されています。コード、アプリケーション、Web サービスをスキャンして結果を表示し、開発サイクルの各段階で質の高い発見や改善案を示して、脆弱性の排除を支援します。

Fortify On Demand はサービスとしてのソフトウェア (SaaS) ソリューションであるため、Jaguar TCS Racing 側ではツールを変更する必要がなく、そのシンプルさと SaaS アプローチのおかげで運用への影響を最小限に抑えることができました。導入の際、Jaguar TCS Racing の組織変更があったため、既存の開発アーキテクチャおよびプロセスと Fortify のシームレスな連携は、すぐに生産性を高めるうえで非常に役に立ち極めて重要でした。

“

新機能を開発したり、機能を強化したりする場合は Fortify の静的分析機能を使用してソースコードを分析します。結果は Fortify によって優先度が設定され、分類されて、すぐに対処できる状態になります。

弊社では、英国の本社工場と世界各地のレース拠点とのコラボレーションを容易にするクラウド環境を運用しています。弊社のアプリケーションアクセスのほとんどは Web または API インターフェイスを介して行われるため、Fortify の動的スキャンにより、弊社のコードが堅牢で、完全に安全であることを確認できるのです。

—

パフォーマンスエンジニア  
Jaguar TCS Racing

”



# 実用的なアラートにより ソフトウェアの品質を 改善

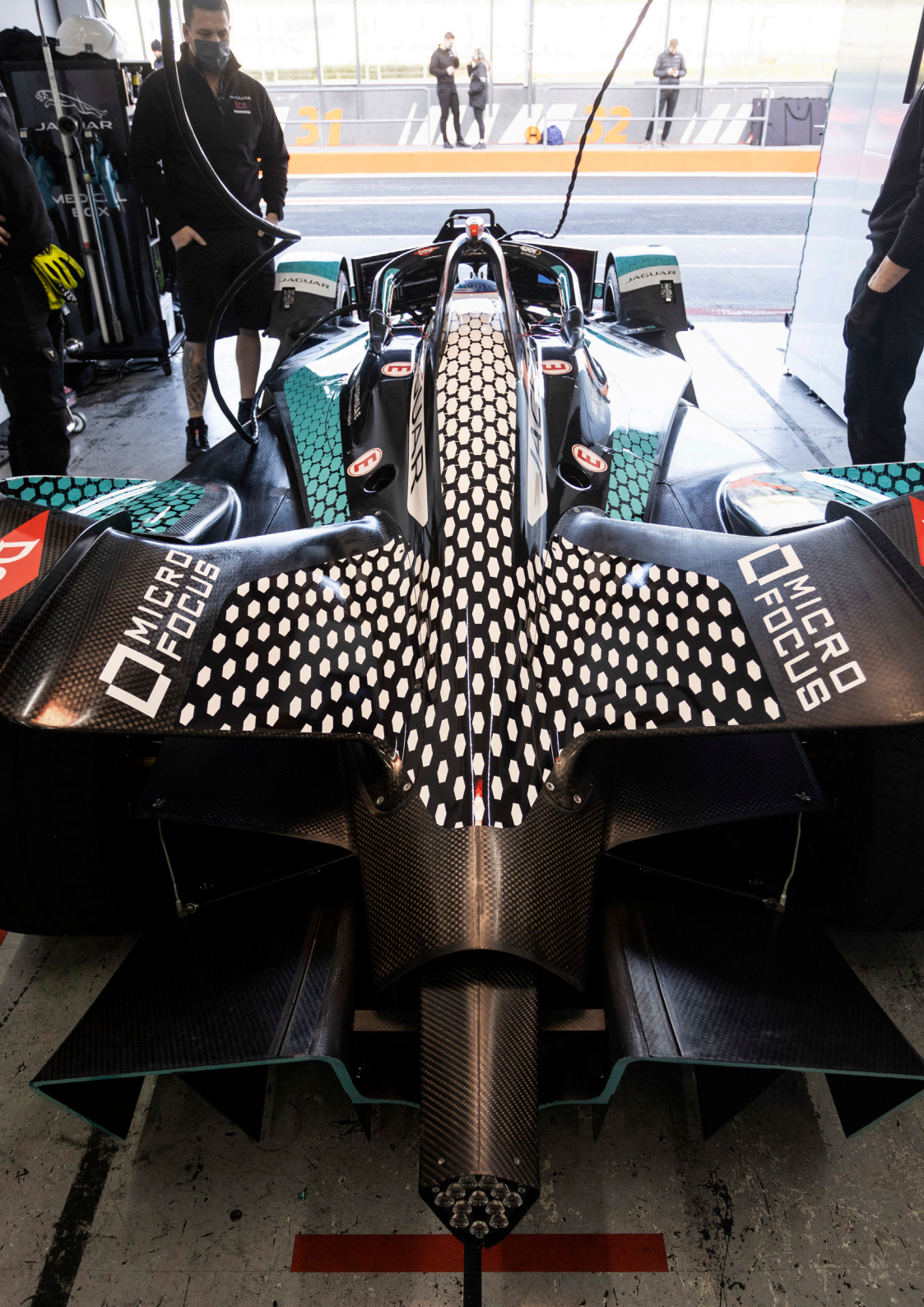
Fortify on Demand ポータルを使用できるようになった Jaguar TCS Racing は、最初のスキャンを新規および既存のコードに対して実行し、さまざまな発見とともに、既存の API アーキテクチャとセキュリティアプローチを強化する多くの機会を見出しました。Fortify によるスキャンを繰り返して、セキュリティを常に監視し、あらゆる問題の迅速な特定と対処を可能にしています。

## 「他のツールでは、誤検知のアラートで 開発チームが混乱することもあります」

「Fortify は、誤検知が非常に少なく、実用的なアラートによりすぐに対処できます。開発サイクルに Fortify を組み込んだことで、アプリケーションの設計と開発の方法が根本的に変わりました。Fortify は、欠陥を発見したときにフラグを付けるだけでなく、参考になるベストプラクティスやコードスニペットを推奨してくれるので、開発者は作業を通じて学習することができます。これは、セキュリティに関する知識を持っているとは限らない新人開発者の意識を高めるために欠かせませんでした」と、パフォーマンスエンジニアは述べます。







Fortify の静的スキャンと動的スキャンによってアプリケーションコード内の潜在的な脆弱性が特定されたため、本番環境で問題が発生する前に適切に対処することができました。また、定期的なコードスキャンを実施することにより、Jaguar TCS Racing の開発チームは API の構造、記述、保護を強化して、アプリケーションの品質を改善できました。

“

Fortify の導入後、開発プロセスで特定される潜在的な脆弱性の数が明らかに減少傾向にあることがわかりました。つまり、リリースするアプリケーションの品質が向上しているということです。高品質なアプリケーションは、全員が追い求めている競争力をチームにもたらします。

サイバーレジリエンスに関するコラボレーションの中で示してくれた、Micro Focus の戦略的アプローチと専門知識に感謝しています。私たちのアプリケーションは、Jaguar TCS Racing のドライバーに成功のチャンスを与えてくれると確信しています。

—

Jaguar TCS Racing、パフォーマンス責任者  
Julian A. Garcia-Grajales 氏

”

Micro Focus とテクニカルパートナーシップを締結するにあたって Jaguar TCS Racing のチーム代表である James Barclay 氏が語ったことをお聞きいただけます。

Web キャストの視聴はこちら。▶

パートナーシップの詳細はこちら▶

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社  
jp-info-enterprise@microfocus.com  
www.microfocus-enterprise.co.jp



[microfocus.com](https://www.microfocus.com)



[cyberres.com](https://cyberres.com)

JAGUAR

tcs

RACING

OFFICIAL PARTNER